

北見武道通信

令和7年1月2日 00724号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

謹賀新年

URL <http://www.kitamibudokan.org/ニュースレター【事務局情報】>



新年あけまして
おめでとうございます。

皆様には輝か
しい新春を迎えら
れたこととお喜び
申し上げます。

昨年は北見市武
道振興協議会創立

30周年記念祝賀会開催など多くの皆様と親睦を深めることができ素晴らしい年となりました。本年も皆様とともに武道振興を通じた健全育成を図りたいと願っております。今年も皆様が健康でご活躍されます事をご祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。

北見市武道館施設長 佐藤寿春

連載 中国「老子」の思想 六十七章「われに三宝あり」

「大きいことは大きい、どこことなくぬけてているようだ」。わたしの説く「道」を、世間はこのように批判している。「道」はたしかに大きい。大きいからこそまがぬけて見える。まがぬけて見えないぐらいなら、大きいなどといえはしない。この「道」から、三つの宝が引き出せる。第一は、「人をいつくしむ」心である。第二は、「物事を控え目にする」態度である。第三は、行動において「人の先に立たない」ことである。

人をいつくしむからこそ、勇気が生まれる。控え目だからこそ、窮まることがない。人の先に立たぬからこそ、人を指導することができる。もし、いつくしみの心を持たずに、ただ勇のみをこころざし、控えめな態度も知らずに、ただ無窮のみを願い、退くことも忘れて、ただ人に先立つことのみを考えるなら、結果は破滅あるのみだ。いつくしむ心をもつ者は、戦いおぬす勝ち、守れば難攻不落である。いつくしみの心、それはまさしく、天が万物を保護する心なのだ。原文：天下皆謂我道大似不肖。夫唯大、故似不肖。若肖、久矣、其細也夫。我有三寶、持而保之。一曰慈、二曰儉、三曰不敢爲天下先。慈、故能勇。儉、故能廣。不敢爲天下先、故能成器長。今舍慈且勇、舍儉且廣、舍後且先、死矣。夫慈以戰則勝、以守則固。天將救之、以慈衛之。 六十八章に続く